

事務事業評価シート(平成29年度実績)

担当部課等名	地域政策課
まちづくりの方向性	3 交通環境と防災対策の向上
重点的方針	3-1 災害や犯罪に備える地域づくり
分野別方針	5 環境、防災
実施計画事業	消費者対策事業(No.55)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	消費者対策事業	99.6	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	平塚市消費生活センターと連携し、消費生活に関する講座の開催方法など、啓発方法について検討をしていく。		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	消費生活相談を平塚市・大磯町の1市2町で共同運営することにより、専門的かつ充実した体制で町民の相談に応じることができている。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	消費生活相談は引き続き、平塚市へ委託し、効果的・効率的に進める。講座の開催方法、開催場所などを再検討し、より良い啓発方法としていく。						

事務事業評価シート(平成29年度実績)

担当部課等名	地域政策課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-4 「このみやLife」の提案と発信
分野別方針	7 自治体経営
実施計画事業	広報活動事業(No.70)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	広報活動事業	98.5	B
02	町政資料閲覧コーナーの運営	-	A
03	情報公開関係経費	84.7	A
04			
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・各種事業について、発信することの重要性、発信方法などの職員全員の共通認識。 ・HPの見直し。 ・広報板の適切な管理。 		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	広報紙は「見やすくなった」との評価を得ているが、各課で行っている各種事業について、広く町民に届くよう、積極的な発信や発信方法の共通認識をもつことが必要。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	引き続き、適正な情報公開に努めるとともに、町政資料閲覧コーナーを運用し、町政情報を提供する。また、広報紙だけでなく、ホームページやフェイスブックなど、他の手段についても広く広報できるよう、情報発信に努める。 また、町への問い合わせに対しては、迅速・丁寧にわかりやすい説明を心がける。						

事務事業評価シート(平成29年度実績)

担当部課等名	地域政策課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-4 「にのみやLife」の提案と発信
分野別方針	7 自治体経営
実施計画事業	「にのみやLife」全国展開シティプロモーション事業(No.71)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	「にのみやLife」全国展開シティプロモーション事業	98.5	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・平成31年度までのシティプロモーション戦略、移住促進用パンフレット、移住セミナー、「にのみやLOVERS～まちの魅力伝え隊～」の今後の活用と展開		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	移住・交流・体験イベントは、戦略で定めるターゲットに向け認知度を高めるとともに、より深く二宮町のPRができた。有楽町で行われた移住セミナーへの参加、「にのみやLOVERS～まちの魅力伝え隊～」との活動など、町民と連携した移住促進の取り組みを行った。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	平成29年4月～平成30年3月までの転出者と転入者の数において、6年ぶりに転入者が上回るなど、結果が出ている。引き続き町民等と連携した中で事業を展開し、町内外に対して二宮町の魅力を効率的・効果的に発信できるよう努める。						

事務事業評価シート(平成29年度実績)

担当部課等名	地域政策課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-4 「にのみやLife」の提案と発信
分野別方針	7 自治体経営
実施計画事業	対話型まちづくり推進事業(No.72)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	まちづくり移動町長室の実施	-	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・より効果的、効率的な実施方法の検討。		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	地区別は各地区と共催という形で全4会場で開催し、テーマ別についても町内団体(自治会)からの要請に応じて課題となっているテーマについて話し合いをした。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	参加町民からも概ね実施内容は好評であるが、町や地区が抱える課題について、より効果的・効率的な対話が図れるよう検討しながら継続する。						

事務事業評価シート(平成29年度実績)

担当部課等名	地域政策課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-4 「にのみやLife」の提案と発信
分野別方針	7 自治体経営
実施計画事業	町民活動創出支援事業(No.73)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	町民活動推進事業(町民活動推進委員会、町民活動推進補助金)	84.6	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・町民活動団体の活性化、自立を図るための補助制度の周知 ・ボランティア団体等の支援 		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	町民活動団体へアドバイスを行うなど町民活動団体の活性化に向けた取り組みを進めることができている。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	町民活動支援のため、町の補助金だけでなく、国・県や財団の補助金を紹介し、町民活動団体の活性化、自立を促進する。						

事務事業評価シート(平成29年度実績)

担当部課等名	地域政策課
まちづくりの方向性	2 環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり
分野別方針	7 自治体経営
実施計画事業	地域コミュニティ支援事業(No.77)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	町民活動推進事業(地域活動支援)	98.8	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・地区割の見直し		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	地域活動支援交付金の算定基準の見直しを実施できたことで、効率的な運用につながっており、引き続き地域住民の主体性のある地域づくりを進めることができている。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	引き続き地区との連携を密にし、地域づくりを進める。地区割については、地域とともに様々な枠組み(小学校区の考え方など)を継続的に検討を行い、中長期的な検討・調整を要する。						

事務事業評価シート(平成29年度実績)

担当部課等名	地域政策課
まちづくりの方向性	2 環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり
分野別方針	7 自治体経営
実施計画事業	地域間交流事業(No.78)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	町民活動推進事業(高山村地域間交流)	35.0	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・受け入れ時の事業内容(地引網やレクリエーションなど)の再検討		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	高山村の方との交流により、地域の活性化につながるだけでなく、個人的な交流にもつながっており、ひいては親子のきずなを見つめ直す貴重な事業である。	

方向性							
<input type="checkbox"/>	① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	受け入れ時には地引網やレクリエーションを実施し、楽しんでいただいているが、継続性のある内容としていくための検討が必要となっている。						

事務事業評価シート(平成29年度実績)

担当部課等名	地域政策課
まちづくりの方向性	2 環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり
分野別方針	7 自治体経営
実施計画事業	ボランティア活動支援事業(No.79)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	窓口一元化に向けた検討・実施運営	-	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・サポートセンターの利用方法の見直し		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	窓口の一元化に向けた取り組みとして、生涯学習、社会福祉協議会のボランティア情報をサポートセンターで提供することができるようになった。	

方向性							
<input type="checkbox"/>	① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	サポートセンターに町民活動団体が集い、交流を図ることが推進されるよう、利用方法の見直しを検討する。						

事務事業評価シート(平成29年度実績)

担当部課等名	地域政策課
まちづくりの方向性	戦略的行政運営
重点的方針	「にのみやLife」の提案と発信
分野別方針	自治体経営
実施計画事業	人権啓発活動事業(No.83)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	人権啓発活動事業	95.9	A
02	男女共同参画社会推進事業	-	A
03	人権教育推進事業	90.1	A
04	男性の育児休業取得促進事業	-	A
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・街頭啓発、講座等の継続的实施 ・より多くの方に啓発できるよう、実施内容・方法等の検討 		

総合評価	<p>A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)</p>		A
	説明	法務局、人権擁護委員、町民活動団体等と連携し、啓発活動を実施することができている。 プランの進捗状況、社会状況の変化、法律改正や国や県の計画の見直しに対応するため、第2次にのみや男女共同参画プランを改定した。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	人権啓発活動については、関係機関・団体等と連携し、引き続き啓発活動や、講座の実施等に努める。男性の育児休業制度の取得を促進するとともに、改定した第2次にのみや男女共同参画プランを推進する。						